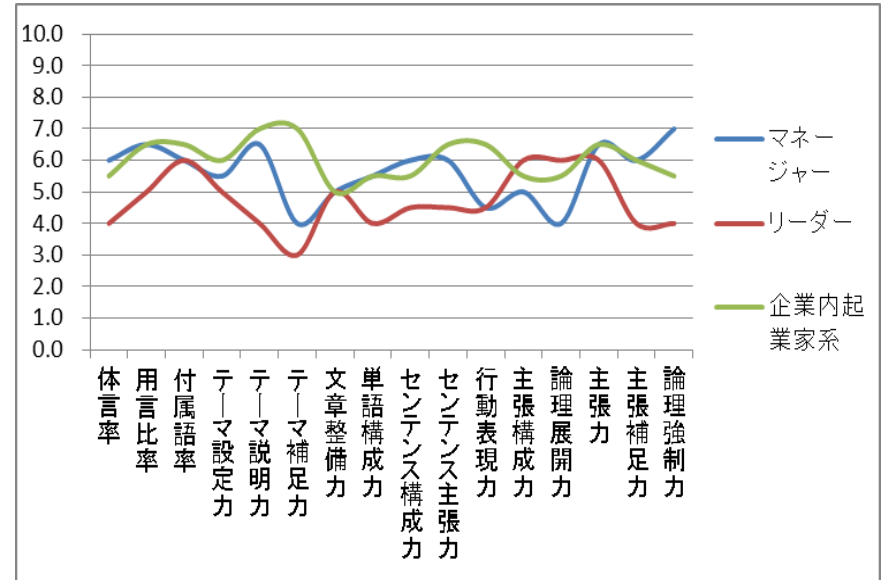
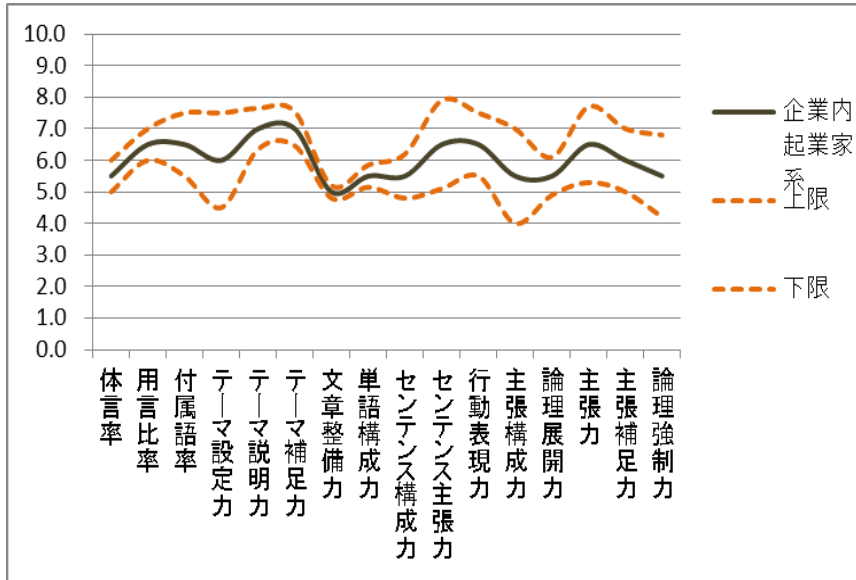


# 企業内起業家とリーダー



企業に所属し、新規事業を計画推進していける職性である。個人が経営面で実質的、直接的なリスクを負わないのが特徴である。経営面について成果を上げなければならないが、マイナスが出た場合の実質の債務は発生しない。逆に大きな利益が出ても、個人評価につながるが、個人の実質的利益にはならない。関わってくる人材をまとめ、新規性のある事業を起こしていける職性である。

企業内で起業し成功した場合でも、組織外に出て起業したとき成功するとは限らない。

3種類のリーダー特性を比較している。  
企業内起業家をもっとも強引さが強くなっている。